

2014年第5回日本 J.S.バッハギターコンクール結果



1位 藤原盛企



2位 堀内裕行



3位 飯田敏史



4位 中島亮三



5位 平賀一行



6位 近藤光雄



6位 沖田徹治

第5回日本バッハギターコンクールレポート

今回より新しい主催者になって初めての第5回 J.S.バッハ国際ギターコンクールが2014年4月29日に開かれました。



第一練習室にて 予選会

今年は22名による予選がかつしかシンフォニーヒルズ第一練習室において15時より 開始され、課題曲バッハのリュート組曲4番、 Rond風ガボットの演奏により

以下7名の本選出場者が決まりました。

氏名と本選自由曲は次のとおりです。

中島亮三（宮城） ハンガリー幻想曲 / J. K. メルツ

飯田敏史（東京） ヘネラリーフェのほとり / J. ロドリーゴ、

ハンガリー幻想曲 / J. K. メルツ

藤原盛企（大阪） カッツオネッタ/ F. メンデルスゾーン、

タランテラ / M.C. テデスコ

堀内裕行（大阪） プレアンブロ/ M.M. ポンセ, ファンタジア / J.ダウランド

平賀一行（大阪） アルマンド ドーブル/ J.S. バッハ BWV 1002,

フルツ4番 / A. バリオス

沖田徹治（広島） ファンダンギーリヨ Op. 36 / J. トゥリーナ、

カプリース第24番 / パガニーニ

近藤光雄（東京） リュート組曲4番よりプレリュード/J.S. バッハ BWV1006a,

愛のお便り/ シューベルト



本選の課題曲はタルレガのマズルカで、かつしかシンフォニーヒルズアイリスホールにて上記の自由曲と共に18時15分より開演されました。

7人のファイナリスト演奏の後、アンサンブル KAWASHIMA による祝賀演奏と本選審査中に、ドイツから来日した Samuel KLEMKE 氏のゲスト演奏がありました。

プログラムは魔笛の主題による変奏曲 / プレリユード、フーガ / J.S. バッハ BWV 999, 1000、序奏とカプリース / G. レゴンデイ、F. ソル、新作曲 / Norikazu Okabe。



審査結果は

- 1位 藤原盛企
- 2位 堀内裕行
- 3位 飯田敏史
- 4位 中島亮三
- 5位 平賀一行
- 6位 近藤光雄、沖田徹治

となりました。

審査は協会7名の理事の中から 掛布雅弥、中峰秀雄、菅原しのぶ、田代義和、加藤政幸の5名と、ゲスト審査員として鈴木巖先生と Samuel KLEMKE 氏が審査にあたりました。

(Samuel KLEMKE 氏は 1999 年ドイツ フランツ リスト国立音楽大学卒業、芸術学位、 コンサートディプロマを取得。25の賞を各国の国際ギターコンクールで受賞。

特にシンガポールと昨年2013年ドイツバツハ国際ギターコンクール等で優勝。

世界中で数多くのコンサート経歴があり、2種の DVD、3種の CD 出版物がある。 近く4枚目の CD がリリースされる。2度の東京国際ギターコンクール4位入賞以後 5年のキャリアと経験を積んでおり現在35歳。)

1位の藤原盛企氏には表賞状と楯の他、賞金10万円(協会賞5万円、マリア デュオ賞5万円)、サバレス弦などが贈られ、2位と3位受賞者は受賞者コンサート出演権が 授与されました。



表彰賞品授与式



受賞者と審査員一同

1位から3位までの3名による受賞者コンサートは 今年2014年10月25日(土)
かつしかシンフォニーヒルズアイリスホールにて行われます。

このコンクールでは審査の公正さを得られるよう、お弟子さんが出場した場合その審査員は審査をしない規則で、そのため審査員数は7名以上となっています。

来年の第6回 J.S.バッハ国際ギターコンクールは江戸川区 東部フレンドホールで2015年4月26日(日)に行われます。

予選と本選課題曲は今年と同じ曲です。来年より1位賞金が20万円になります。

詳細は要項をご覧ください。

皆様のエントリーをお待ちしています。

J.S.バッハギター協会
事務局